

令和元年度 第2回 千葉県県土整備公共事業評価審議会 審議結果一覧

| No | 所管課 | 事業名 路線又は箇所名等 | 事業概要 | 評価の理由 | 審議結果 |
|----|--------|----------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|------|
| 1 | 道路整備課 | 国道道路改築 (道路事業) (国)409号 茂原一宮道路 | 茂原一宮道路はアクアラインや圏央道の整備効果を広く外房地域に波及させる地域高規格道路「茂原・一宮・大原道路」の一部であり、交通混雑の緩和と安全性の向上、緊急輸送道路ネットワークの強化等を図るため、長南町千田地先から茂原市三ヶ谷地先までの延長7.2kmのバイパス整備を実施している。 ・総事業費 152億円 ・事業期間 H12～R9 ・事業延長 7.2km | ② | 継続 |
| 2 | 道路整備課 | 社会資本整備総合交付金 (道路事業) (主)成東酒々井線 八街バイパス | 県道成東酒々井線 八街バイパスは、八街市街地の交通混雑の緩和及び安全性の向上を図るため、八街市大木地先から八街ほ地先までの延長1.7kmのバイパス整備を実施している。 ・総事業費 44億円 ・事業期間 H5～R5 ・事業延長 1.7km | ② | 継続 |
| 3 | 道路整備課 | 社会資本整備総合交付金 (道路事業) (国)126号 八木拡幅 | 国道126号の交通混雑の緩和、線形不良区間の改善、安全性の向上の他、利便性の向上による地域活性化を図るため、銚子市三崎町地先から旭市八木地先までの延長5.7kmのバイパス及び現道拡幅の整備を実施している。 ・総事業費 37億円 ・事業期間 H18～R13 ・事業延長 5.7km | ② | 継続 |
| 4 | 道路整備課 | 社会資本整備総合交付金 公共街路整備 (連続立体交差事業) 東武野田線 | 踏切に起因する交通渋滞や事故の解消、市街地の一体化等、安全・安心のまちづくりや地域の活性化を図るため、東武野田線の清水公園駅から梅郷駅間の延長2.9kmを高架化する連続立体交差事業を実施している。 ・総事業費 324億円 ・事業期間 H19～R5 ・事業延長 2.9km | ② | 継続 |
| 5 | 港湾課 | 社会資本整備総合交付金 (港湾整備事業) 木更津港海岸 木更津地区 | 木更津港海岸木更津地区では、高潮による浸水想定区域内に市役所、JR木更津駅などの公共施設があり、また近年では木更津港を中心とした地域の再整備が図られるなど、浸水した場合の社会的影響が極めて大きいことから、海岸保全施設の新設・補強等を図ることで、高潮等による浸水被害を防止する。 ・総事業費 101億円 ・事業期間 H10～R15 ・事業延長 9.2km | ② | 継続 |
| 6 | 市街地整備課 | 社会資本整備総合交付金 (土地区画整理事業) 運動公園周辺地区 | つくばエクスプレスの「流山セントラルパーク駅」を中心とした「運動公園周辺地区」において、鉄道と一体となった利便性の高い市街地の形成を目指し、千葉県施行により、土地区画整理事業を進めている。 ・総事業費 888億円(予定) ・事業期間 H10～R11(予定) ・事業面積 232ha | ② | 継続 |

【評価の理由】①事前評価：事業の計画段階において、事業着手の必要性や妥当性を評価するもの。

②再評価：事業採択後一定期間を経過した後も未着工である事業、事業採択後長期間が経過している事業の事業継続の必要性や妥当性を評価するもの。

③事後評価：事業完了後の事業の効果、環境への影響等の確認を行い、必要に応じて適切な改善措置を検討するとともに、事業評価の結果を今後実施する同種事業の計画等に反映させるもの。

○問合せ先

| 担当課 | 電話番号 | 備考 |
|---------|--------------|----------|
| 県土整備政策課 | 043-223-3178 | 総括 |
| 道路整備課 | 043-223-3171 | 道路事業 |
| 道路整備課 | 043-223-3270 | 連続立体交差事業 |
| 港湾課 | 043-223-3847 | |
| 市街地整備課 | 043-223-3544 | |